

中 3 Unit7-1 Tina のスピーチ

One day, my father suddenly said, “We're moving to Japan.”	ある日、私の父は突然、「私たちは日本に引っ越しよ」と言いました。
That was three years ago.	それは3年前でした。
I didn't really know anything about Japan.	私は本当に日本について何も知りませんでした。
I didn't know what to expect when I got there.	私はそこに着いたとき、先がどうなるかわかりませんでした。
I thought maybe I should learn how to use chopsticks.	私は、はしの使い方を学ぶべきかもしれないと思いました。
I was full of anxiety.	私は不安でいっぱいでした。
Fast forward three years, and here I am with you.	早くも3年がたち、私はあなたたちと一緒にここにいます。
Soon, I'll graduate from this junior high school.	もうすぐ、私は中学校から卒業します。
This was all possible thanks to my friends, teachers, and my family.	これはすべて友達や先生や家族のおかげでできたことです。
They have always supported me.	彼らはいつも私をサポートしてくれました。
At first, I had culture shock and sometimes felt down.	最初、私はカルチャーショックを受け、時々落ち込みました。
But my new friends planned a surprise birthday party for me.	でも、私の友達が私のためにサプライズの誕生日会を計画してくれました。
They let me know that I was important to them	彼らは私が彼らにとって大切な存在だということを教えてくれました。

Unit7-2 Tina が学んだこと

My own culture is different from Japanese culture, but the truth is that people are basically the same everywhere.	私自身の文化は日本の文化と異なっています。でも、実は人々はどこでも基本的に同じなのです。
I found that out in Japan.	私は日本でそれがわかりました。
We feel happy when we're with friends and family.	私たちは友達や家族といるとき、幸せな気持ちになります。
We feel sad when we're lonely.	私たちは孤独な時、悲しく感じます。
It's important to respect each other and try to understand each other.	お互いを尊重し、お互いを理解しようとすることは大切です。
I learned this from my experiences in Japan.	私たちは日本に私の経験からこのことを学びました。
If I could speak to that worried girl of three years ago, I would say, "There's no need to worry. You're going to have a wonderful adventure in Japan!"	もし、私が3年前のあの心配していた女の子に声をかけることができたなら、私は「何の心配もいらないよ。あなたは日本で素晴らしい冒険をすることになるんだよ」と言ってあげるでしょう。
Now, I 'm getting ready for another adventure: going to high school in London.	今では私は別の冒険の準備をしているところです。—ロンドンの高校へ行くという—
But I have no worries, because I know I can always come back and see you all.	でも私はなんの心配もしていません。なぜなら、私はいつでもここに戻ってきて、あなたたちに会えるということがわかっているからです。